



FUKUOKAASIANMONTH



世界と日本を **愛** でつむぐ

**報告書**

国際協力 フェスタ

# 地球市民どんたく 2011

**アクロス福岡 2階**  
交流ギャラリー・セミナー室

福岡市中央区天神 1-1-1

2011年 **11月 5.6** (土) (日)

**入場 無料** 11:00 ~ 17:00

主催 「地球市民どんたく2011」実行委員会、財団法人福岡国際交流協会

共催 独立行政法人国際協力機構九州国際センター(JICA九州)、福岡市

協賛 財団法人西日本国際財団

後援 外務省、特定非営利活動法人九州海外協力協会、財団法人福岡県国際交流センター、なんとかしなきゃ!プロジェクト、朝日新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社、読売新聞社

協力 財団法人太宰府市国際交流協会、糸島市国際交流協会、宗像地域国際交流連絡協議会、総合学園ヒューマンアカデミー福岡校

# 地球市民どんたくについて (コンセプト)

経済や環境など国際的な相互依存関係が強まる中、国際協力・国際交流に対する市民の関心を高めるとともに、地元福岡で活動する NGO 等の相互ネットワークの構築を目的に毎年このイベントを開催してきました。13回目を迎えた 2011 年、日本は東日本大震災により世界各国から多くの支援を受ける立場となり、世界が助け合いの中で成り立っていることを実感することになりました。この経験も踏まえ、今回は「世界と日本を愛でつむぐ」のサブタイトルの下、改めて国際協力の意義を強調し、この福岡でどのような活動が行われているのか、できるのかを広く市民に紹介し、一人でも多くの方々に活動に参加してもらうようにアピールをしました。



## ● 組織

福岡をベースに国際協力・国際交流活動を行っている NGO など 23 団体（JICA 九州を含む）で実行委員会を組織し、例年通り財団法人福岡国際交流協会が事務局を務めました。

## ● 企画・運営

今年度は、実行委員会規約を変更し、昨年度までの、基本的には運営委員会（参加団体の一部と事務局）が協議・決定した内容を承認する場（連絡会）でしかなかった実行委員会を、参加団体全体で企画・運営を主体的に行う組織としました。これにより、5月後半から、開催日の直前まで全 10 回、概ね月 2 回、毎回 8 割以上の団体が参加して活発な意見交換を繰り返し、色々な役割も分担しつつ、参加団体の総意としてのイベントを作り上げました。また、イベント当日は高校・大学生 27 人を中心としたボランティアの皆さんに、スタンプラリーやワークショップ、民族衣装着付けコーナーなどの運営に関わる様々な仕事にご協力をいただきました。

# NGO 活動紹介ブース

日時：11月5日(土)・6日(日) 11:00～17:00  
会場：アクロス福岡2階 交流ギャラリー

5日は 19 団体、6日は 21 団体（参加団体総数は 23 団体）が出展し、それぞれ写真パネルの展示や、資料の配付等で日頃の活動内容を紹介し、またフェアトレード商品などの販売を行いました。（2日間で約 900 人の来場）



## 全体テーマ展示

3.11 東日本大震災の発生を受け、日本には世界中から大変多くの物心両面の支援が届きました。今回、来場者の皆さんにもそのことを実感していただくため、JICA（日本国際協力機構）の現地事務所を通して届けられた海外からのメッセージの数々を展示しました。

また、展示の一角には、今なお厳しい状況に置かれている被災地のことを忘れないため、現地のコミュニティー FM の放送の一部を視聴できるコーナーも設けました。なお、このコーナーの展示企画・設置は、総合学園ヒューマンアカデミー福岡校でデザインを勉強中の学生さんたちにお願しました。



## スタンプラリー

出展団体の各ブースで簡単なクイズに答えてスタンプをもらい、全ブースのスタンプが揃ったら抽選で景品が当たるスタンプラリーを今年も実施しました。参加者の皆さんからは楽しみながら様々な団体の人たちと言葉を交わし、活動の実際を知ることができてとても良かったと好評でした。



## キッズコーナー

遊びながら世界に触れるコーナーを設置。世界各国のコインをどこの国のものかを考え国別に分ける世界のコインワークショップと珍しいアフリカやアジアのボードゲームを大人も子どもも一緒に楽しみました。



## チャリティーネイルコーナー

11月5日(土)には、総合学園ヒューマンアカデミー福岡校でネイルアートを勉強中の学生さんたちに協力をいただき、爪に様々な国の国旗をワンコイン(500円)で描いてもらえるコーナーを設けました。

材料費を除いた益金(2,200円)は、全て日本赤十字社を通じて東日本大震災被災者の支援金として寄付させていただきました。



## 映像コーナー (ワークショップライブ)

交流ギャラリーの中にモニターを設置し、別室(セミナー室)で行われているワークショップの様子をリアルタイムで紹介し、また同時に Ustream でも配信しました。



## 民族衣装着付体験コーナー

例年大好評の民族衣装コーナーには、今年も多くの来場者がありました。今回、チャイナドレスやチマチョゴリ、バングラデシュのサリーなど各国の衣装に加え初めて和服も登場しました。お気に入りの衣装を選んで着ていただいた後は、会場内で記念写真を撮影してプレゼント。写真までもらえてとても嬉しいと皆さんに喜んでいただきました。なお、衣装の着付けは協力団体「ムナバンユニ」の皆さんや和装着付け講師の高木さんなど延べ8人のボランティアの方々がチームワーク良く行ってくださいました。



## アクロスコミュニケーションエリア展示

イベント当日、より多くの方々に会場に足を運んでいただけるよう、平成23年10月31日から11月6日に今回の「地球市民どんたく」の内容と参加団体を紹介するパネル展示を行いました。22団体と事務局が参加し、各団体の工夫を凝らした展示が目を引きました。



# ワークショップ

日時：11月5日(土)・6日(日) 11:00~17:00  
会場：アクロス福岡2階 セミナー室1・2

10団体(5日、6日各5団体)が、一般来場者が国際協力・国際交流について知り、また今後の自発的な行動に結びつけていただけるような講演や体験型のプログラムなどを実施し、子どもからお年寄りまで幅広い年齢層の方々に数多くご参加いただきました。

(2日間で延べ289人の参加)



## 11月5日(土)

- ①(特活)日中国際交流センター【11:15~(60分)】  
..水墨画の体験
- ②インドネシアの子供の教育を救う会【12:45~(40分)】  
..アンクルンのワークショップ
- ③NPO法人チェルノブイリ医療支援ネットワーク【13:30~(60分)】  
..講演「チェルノブイリ、フクシマ  
原発と放射能の問題について」
- ④日本中国友好協会福岡支部【14:30~(90分)】  
..太極拳、二胡、中国語体験、静吟
- ⑤(特活)九州海外協力協会【16:00~(60分)】  
..砂漠緑化活動紹介、バスボム作り

## 11月6日(日)

- ①JICA九州【11:15~(120分)】  
..ワークショップ「世界がもし100人の村だったら」  
地域の国際協力団体紹介
- ②くるんて〜ぷの会【13:30~(25分)】  
..スタディーツアー報告(DVD)
- ③国連NGO世界平和女性連合【14:00~(40分)】  
..活動報告、小物・コラージュ作り
- ④(特活)ACE【14:30~(90分)】  
..ワークショップ「おいしいチョコレートの真実」
- ⑤(特活)中国農村部教育支援会【15:30~(90分)】  
..留学生と中国語会話、二胡演奏、中国茶体験

## 来場者の声

- ・来て良かったです。改めて日本は豊かだなあと感じました。国際ボランティアに行きたいです。(10代・女性)
- ・この頃は、こういう企画が少なくなってきましたので、是非続けてほしいです。(30代・女性)
- ・楽しかったです。スタンプラリーを通して様々な団体の方々と交流ができたのが良かったです。(20代・女性)
- ・我が子が興味を持って全コースを回っていることに驚いた。各ブースの人たちの熱心さ明るさに元気をもらった。(40代・男性)
- ・たくさんの方が、世界に目を向けて貢献してあるのに感動しました。(60代・女性)
- ・世界には、働かなくてはならない子どもたちなど、自分が知らなかった人たちがいるのだと気づくことができました。(10代・女性)
- ・日頃、何気なく耳にしたりニュース等で目にすることはあっても、知識がないことを反省し、ボランティア活動の協力ができるようになりたいと思いました。(60代・女性)
- ・初めて来ましたが、とてもいい取り組みだと思います。中・高生にもっと広められたらと思いました。(50代・女性)
- ・福岡でもこんなに多くのNGOが活動されていることを初めて知りました。身近なところから何かできることを始めてみようと思います。(20代・女性)

11/5  
(土)



(特活)日中国際交流センター  
水墨画の体験



インドネシアの子供の  
教育を救う会  
アンクルンのワークショップ



(特活)九州海外協力協会  
砂漠緑化活動紹介、バスボム作り

福島原発事故を受けて、高い関心  
を呼んだセミナー  
になりました。



NPO法人チェルノブイリ  
医療支援ネットワーク  
講演「チェルノブイリ、フクシマ  
原発と放射能の問題について」



日本中国友好協会福岡支部  
太極拳、二胡、中国語体験、静吟

珍しい伝統楽器の  
演奏に多くの方々  
が耳を傾けました。

11/6  
(日)

大人も子どもも  
一緒になって考  
えました。



国連NGO世界平和と女性連合  
活動報告、小物・コラージュ作り

ウーロン茶だけ  
が中国茶では  
ないんですよ!



(特活)中国農村部教育支援会  
留学生と中国語会話  
二胡演奏、中国茶体験



JICA九州  
「世界がもし100人の村だったら」  
地域の国際協力団体紹介



くるんて〜ぷの会  
スタディーツアー報告(DVD)



(特活)ACE  
「おいしいチョコレートの真実」

児童労働の問題  
に多くの子どもた  
ちも関心を示して  
くれました。

## 数字で見た「地球市民どんたく2011」

### ● 来場者数

延べ約900人(5日:300人、6日:600人)

\*両日とも、午前中は激しい雨に見舞われ、また5日はパリーグ・クライマックスシリーズの決勝日と重なったため集客の苦戦を覚悟しましたが、結果としては昨年並みの来場者となりました。

\*来場者の約7割が初めて参加された方で、来場のきっかけは約3割がチラシを見て、4割が友人・NGOの人に誘われてでした。

スタンプラリー参加者 248人(5日:86人、6日:162人)

ワークショップ参加者 289人(5日:160人、6日:129人)

民族衣装着付け参加者 85人(5日:30人、6日:55人)

### ● 物販売り上げ(224,266円)

今回は、16団体がフェアトレード商品などをブースで販売し、各団体の貴重な活動資金を得ることができました。

### ● 募金等

日本円68円の外6か国のコイン138枚、使用済み切手1,509枚、使用済みプリペイドカード475枚が集まりました。

# 参加団体紹介

国際協力・交流を行う 23 の団体の活動を紹介します。  
民芸品・飲食物の販売なども行いました。

※( ) 内は、活動紹介ブースの出展日です。

※(特活)とは、特定非営利活動法人 (=NPO 法人)  
の略式表記です。

アジアグッズ マーケット

## アジア開発銀行福岡 NGO フォーラム

TEL/FAX 092-920-1873  
http://fna.nngo.jp/

(11/5・6)

伝統を活かした民族それぞれの手作り民芸品販売と「政策提言活動」をご紹介します。  
いろんな形の国際協力に触れていただきました。

今、日本で、そしてカンボジアで私たちができること

## (特活) 明日のカンボジアを考える会

TEL 092-851-2001 FAX 092-851-2008  
http://factcambodia.web.fc2.com/index.html

(11/6のみ)

カンボジアでは 4 度目の総選挙が行われ、政治的な安定は認められますが、貧困層は拡大しています。明日のカンボジアを考える会のこれまでの活動をご紹介しますながら、発展途上国や日本で今後私たちができることを考えていただきました。

インドネシア留学生と一緒に教育支援活動

## インドネシアの子供の教育を救う会

TEL 092-738-1830 FAX 092-738-1833  
http://www.temanhati.net

(11/5・6)

インドネシアには、経済的な理由などで義務教育を続けられない子どもたちがたくさんいます。インドネシアの文化を紹介するインドネシア・カルチャー・デーなどを開催し、収益金を奨学金として子どもたちに届けています。

福岡から世界へ、世界から福岡へ

## (特活) NGO 福岡ネットワーク

TEL/FAX 092-405-9870  
http://funn.nngo.jp/

(11/5・6)

国際協力・交流の各分野で、地球市民的観点から活動に取り組む団体・個人のネットワーク組織です。国際協力の写真・関連書籍物品など展示販売、加盟団体の活動紹介、NGO に関する問い合わせ回答などを行いました。

あたりまえを子どもたちに。STOP児童労働!

## (特活) ACE (エース)

TEL 03-3835-7555 FAX 03-3835-7601  
http://acejapan.org

(11/5・6)

ACE(エース)は、インドとガーナで子どもたちを児童労働から守るために活動しています。売り上げの一部が寄付になるチョコやコットン製品を販売しました。

「悪魔の兵器」地雷とカンボジアの現状

## 一般財団法人カンボジア地雷撤去キャンペーン

TEL 092-833-7676 FAX 092-833-7677  
http://cmc-net.jp

(11/5・6)

福岡を本部に、カンボジアの地雷撤去と被害者救済支援を行っています。写真展示では、地雷によって手足を奪われた被害者や命がけで地雷撤去をするデマイナー(地雷撤去作業員)を紹介。地雷模型も数点展示しました。

岩塩でバスボム作りと砂漠緑化活動の紹介!

## (特活) 九州海外協力協会

TEL 092-415-6536 FAX 092-415-6518  
http://www.joca-kyushu.or.jp

(11/5・6)

中国内モンゴル自治区オールドスでの砂漠緑化活動紹介と内モンゴルやヒマラヤの岩塩販売を行いました。ワークショップではお風呂でたのしいバスボム作りを行い、元青年海外協力隊員の現地での活動や暮らしの話も聞いていただきました。

瞳の輝きと微笑みをいつまでも!

## くるんてーぷの会

TEL/FAX 092-586-4650  
http://krungtep.nngo.jp/

(11/5・6)

タイ・バンコクのクrontイ地区にあるスラム街で、現地 NGO「ドゥアン・プラティープ財団」を通して、経済的に恵まれないなどの理由で、学校に行けない小学生・中学生などへの教育里親活動を行っています。

未来を、耕そう!

## 独立行政法人国際協力機構九州国際センター(JICA九州)

TEL 093-671-6311 FAX 093-663-1350  
http://www.jica.go.jp/kyushu/

(11/5・6)

「なんとかしなきゃ!プロジェクト」は開発途上国の現状、国際協力の必要性を社会全体で共有することを目指した活動です。九州のプロジェクトメンバー団体や東日本大震災での各国からの支援状況などをご紹介します。

ルワンダ ニューホープ技術学校における教育・自立支援

## 国連 NGO 世界平和女性連合

TEL 092-533-2961 FAX 092-533-2963

(11/6のみ)

ルワンダ内戦後の孤児・貧困者をサポートしています。里親制度、スタディーツアーも好評です。技術を身につけ、自立している子どもたちを見に来てください。当日はルワンダ雑貨を販売し、ワークショップでは小物を作りました。

エンピツ1本からの教育支援と心の交流

## サポナサンガ

TEL/FAX 092-801-2974

(11/5・6)

ネパール山中にある貧しい地区の教育支援をしています。築 50 年の校舎はボロボロで雨もりがするし壁もくずれています。校舎の再建を夢見ながら学用品の寄付を行っています。2012 年 4 月に 2 度目の訪問予定です。



地域発の国際協力〜できることから1歩ずつ

## JVC九州ネットワーク

TEL 092-921-0696 FAX 092-923-1850  
www.ngo-jvc.net

(11/6のみ)

JVC(日本国際ボランティアセンター)の活動趣旨に共鳴し、福岡を中心に活動しています。支援しているカンボジア農村の様子を通信で伝えたり、他の地域の活動報告会もしています。ブースでは、支援先のクラフト販売やアフリカの遊びも紹介しました。

今こそ、草の根交流を大切に

## 日本中国友好協会福岡支部

TEL/FAX 092-761-0604

(11/5・6)

「日中不再戦」を大きな柱として、戦争の歴史や体験を正しく伝える活動と、中国への幅広い関心に応じて、中国語講座・太極拳教室をはじめ、多彩な楽しい文化的活動を展開しています。

平等和楽の社会建設を目指して国内外で活動

## (特活) 社会教育団体ベルポ会

TEL 092-441-8059 FAX 092-452-5643  
http://www.bellpo.org

(11/5・6)

当会は、個人の幸せと社会の平和を目指して、38年にわたって国内外で教育・文化・環境保全・国際友好交流等の活動を行っている全国組織の非営利団体です。一人ひとりが主体性を持って生活の現場で生き方を磨きます。

枯葉剤被害者に心を寄せる

## 日本ベトナム友好協会福岡支部

TEL/FAX 092-861-0455

(11/5のみ)

ベトナム戦争から36年。今なお多くの方が、米軍が散布した大量の枯葉剤(猛毒ダイオキシン)による後遺症や障害で苦しんでいます。被爆を体験し3.11原発事故におびえる私たちです。共に励まし助け合いしましょう。

あなたのおかげで生き返る笑顔があります

## (特活) ソルト・パヤタス

TEL/FAX 092-939-3633  
http://salt.or.tv/

(11/5・6)

私たちはフィリピン首都圏のゴミ投棄場周辺地域の子どもたちの教育支援や、お母さんたちの刺繍作品の販売を行っています。ブースではそうしたお母さんたち手作りの作品の販売、写真の展示、資料の提供を行いました。

九州唯一の国連機関ハビタットの活動紹介

## ハビタット福岡市民の会 / 日本ハビタット協会

TEL 090-6770-2481 FAX 0942-41-2080  
http://cnhf.nngo.jp

(11/5・6)

アジア太平洋地域の人間居住や都市問題に、住民や自治体と共に解決法を考え取り組んでいる国連ハビタットの活動を、勉強会などを通して学習し、市民レベルで広報活動を行い、支援の輪を広げる活動をしています。

ノーモア・チェルノブイリ、フクシマ

## NPO法人チェルノブイリ医療支援ネットワーク

TEL/FAX 092-944-3841  
http://www.cher9.to/

(11/5・6)

チェルノブイリ原発事故の被災地ベラルーシ共和国での支援活動の紹介、被災者や障がい者による手作り雑貨やオーガニックコーヒーの販売、福島第一原発での事故をはじめ、日本の原発に関する解説などを行いました。

アジアの子どもたちの未来のために

## (特活) バングラデシュと手をつなぐ会

TEL/FAX 092-844-1369  
http://bangla.nngo.jp/

(11/6のみ)

現地NGO「ションダニ・シヨンスタ」と協力し、メヘルプール県・カラムディ村の教育・保健医療の支援を行っています。バングラデシュの紅茶やノクシカ刺繍の品々を用意し販売もしました。

中国農村部の子どもたちに顔の見える支援を

## (特活) 中国農村部教育支援会

TEL/FAX 092-522-9587  
http://www.tigaohanyu.com/katsudou.html

(11/5・6)

2002年から毎年、中国農村部の小学校への教育支援と文化交流を行ってきました。現在までの活動内容を写真と資料で紹介。中国の小学校で使用している教科書等の展示、中国茶や雑貨の展示販売も行いました。

活かそう!福岡でのネットワークを

## 福岡国際関係団体連絡会 (FUKU-NET)

TEL 092-733-5630 FAX 092-733-5635  
http://www.fukunet.nngo.jp/

(11/5のみ)

福岡地域で活動する国際関係団体が、相互に情報交換を行い、連携を深めることを目的に1987年から活動しています。ブースでは、それぞれの会員団体の活動内容を紹介しております。あなたも興味のある団体を紹介しました。

文化・芸術の交流で心つながる

## (特活) 日中国際交流センター

TEL/FAX 092-641-3487

(11/5・6)

日中両国の友好を目指して、両国文化・芸術を巡って芸術家の交流活動を企画・実施。水墨画・書道の普及教育を通して、両国民間の理解が深まることを目指しています。

手をつなぎ国際交流50年姉妹都市締結第1号

## 福岡・US オークランド友好協会

TEL 070-5400-7566 FAX 092-862-1203  
http://fofa.web5.jp/

(11/5・6)

福岡市とUS オークランド市の青少年交流での日本伝統文化紹介他、事業プログラムへの協力、市民間交流(アダルト・エクステンジ)の計画から実施まで。第1回交流から現在までの交流記録を年代順にパネル展示、および関連グッズ展示を行いました。

# 広報実績

## ● チラシ、ポスターの製作・配布

チラシは 13,000 枚を印刷し、都市圏の高校・大学、各公共施設、参加団体の関係先等に配布して広報に努めました。



## ● IT の活用

今年も地球市民どんたくのウェブサイトを立ち上げたほか、他の様々なサイト（福岡国際交流協会、ふくおか協働ウェブ、ASUMIN WEB）を利用し、また関係者の Facebook などインターネット媒体を通じての広報にも努めました。



## ● テレビ、ラジオ

- ・ラブ FM (10/7) The Times 11月第1週 Rainbow Plaza Information
- ・J: COM(10/12) Hometown 福岡
- ・RKB ラジオ (11/2) ホークス花の応援団
- ・RKB テレビ (11/3) 今日感テレビ



## ● 新聞

- ・毎日新聞 (10/13)
- ・西日本新聞 (11/3)
- ・読売新聞 (11/5、6)
- ・朝日新聞 (11/6)



## ● なんとかしなきゃ！プロジェクトとの協力

同時期に福岡で開催された「なんとかしなきゃ！プロジェクト(参照: <http://nantokashinakya.jp/>)」のイベントとウェブサイトや印刷物での広報で相互協力を行いました。



## ● 情報紙等への掲載

- ・機関紙「こくさいひろば」(第 86 号)
- ・月刊情報誌「ACROS」(11 月号)
- ・フリーペーパー「西日本リビング・サブクリップ」(10/28 号)
- ・アジアマンス公式ガイドブック 福岡市政だより

## ● その他

事務局である福岡国際交流協会の広報媒体 (HP、メルマガ、情報紙など) の活用、各参加団体によるチラシの配布等による周知活動に加え、今回は、実行委員会の広報班メンバーが積極的に学校やメディアへの働きかけを行いました。

## 「地球市民どんたく 2011」を終えて

地球市民どんたく 2011 実行委員長  
弥栄睦子 (インドネシアの子供の教育を救う会 事務局)



5 月から毎月開催したワーキング会議のなかで参加団体の皆様からたくさんのお知恵を頂戴し、お蔭さまで一貫したテーマのなかにも多様性のある中身の濃いイベントをつくりあげることができましたこと、心より感謝申し上げます。また初の試みとして総合学園ヒューマンアカデミー福岡校の協力や当日学生ボランティアを起用し、若い方にも国際交流や協力の意義を知っていただくことができました。来年度はより改良して、もっと素晴らしいイベントになると期待しています。最後になりましたが、協賛、協力、後援を頂いた皆様、そして陰日向に支えていただいた事務局の皆様にご礼申し上げます。

## 発行

## 「地球市民どんたく 2011」実行委員会事務局

〒810-0001 福岡市中央区天神 1-10-1 福岡市役所北別館 5F (財) 福岡国際交流協会内  
TEL : 092-733-5630 FAX : 092-733-5635  
Mail : [chikyushimin@rainbowfia.or.jp](mailto:chikyushimin@rainbowfia.or.jp) Homepage : <http://chikyushimin.jimdo.com/>

2012年3月発行